

生産局長賞（団体の部）

カワウの大量捕獲技術の開発による被害軽減

株式会社イーグレット・オフィス

（代表者：代表取締役 須藤一成）

滋賀県米原市

主な取組

野生生物の調査を行う同社は、カワウの生態や被害軽減のための研究を行い、カワウの生息数を高精度で推定できる調査法を確立。

また、野生生物生態研究のノウハウを活かし、カワウの生態に基づいたエアライフルによる大量捕獲技術を開発。

同社では、地元の漁協等とも連携し、本技術を用いて県内の主要なカワウ営巣地において捕獲を実施。その結果、県内のカワウ生息数は平成20年の約7万5千羽から平成24年は約1万3千羽と大きく減少し漁業被害も軽減するなど、世界的にも事例が見られないカワウの個体数調整による被害軽減に成功。